

調光フィルム SILF がトランスポーター専門店「オグショー」 のコンセプトカーに採用されました

2024年1月12日

調光フィルム SILF が車の内装カスタムを行う トランスポーター専門店「オグショー」のコンセプトカー 新型ヴェルファイア（トヨタ）と、キャラバン（日産）に採用されました



新型ヴェルファイア



遮蔽モード（電源オフ時）



透過モード

株式会社正興電機製作所（本社：福岡県福岡市博多区 代表取締役社長：添田英俊）の製造するスイッチ1つで透過/遮蔽を瞬時に切り替える調光フィルムが、幅広い車種の内装カスタムを行うトランスポーター専門店 | 有限会社オグショー（本社：静岡県浜松市 代表取締役社長：小栗伸幸）のコンセプトカーに採用されました。

調光フィルムを搭載したコンセプトカーは、2023年6月に発売された新型「トヨタ ヴェルファイア・アルファード」と「日産 キャラバン」です。

トヨタ ヴェルファイア・アルファードへの搭載について

有限会社オグショーは、日常生活と車中泊を両立し快適にお過ごしいただくことをコンセプトとして、新型ヴェルファイア HYBRID 用のオプションパーツを新たに設計しました。

オグショーが長年培ってきた多様なアレンジ機能を持つベッドシステムを主軸に、車中泊がより快適になる調光フィルム〈オグショー商品名 | エレクトロニック シェード〉をバックドアのリアウィンドウガラスへ搭載しました。

これまで車外からの視線をコントロールする方法は、スモークフィルムの貼り付けや、車内へのカーテンの設置が一般的な方法でした。エレクトロニック シェードはスイッチ1つで窓の透過/遮蔽を瞬時に切り替えて視線をコントロールします。運転席からのリモコン操作と、停車時にリアウィンドウガラス近くのスイッチからも操作が可能です。

トヨタ ヴェルファイア・アルファードにはメーカーオプションとして後席用パワーサイドサンシェードがあり視線コントロールはできますが、バックドアのリアウィンドウガラスからの覗き込みの対策は施されていませんでした。そこで、オグショーは車中泊を安心してくつろぐための装備としてエレクトロニック シェードを設置し、プライバシー確保をスマートに実現しました。

エレクトロニック シェードは業界で初めて、新車購入時だけでなく、使用過程車でも後付け可能な商品です。

日常の移動でも、趣味の活動でも、万一の際の備えにも、車が使いやすく快適であることを高いレベルで求めるお客様に選んでいただきたいと考えています。

日産 キャラバンへの搭載について



アウトドアレジャーなどのニーズが高まるにつれ、ハイエース・キャラバンといった貨物車両をベースとしてカスタマイズしたキャンピングカーやトランスポーターの人気が高まっています。このような中、プライベートユース車としても近年選ばれるようになった日産のキャラバン。オグショーの持つトランスポーター架装技術がキャラバンの可能性をさらに広げました。



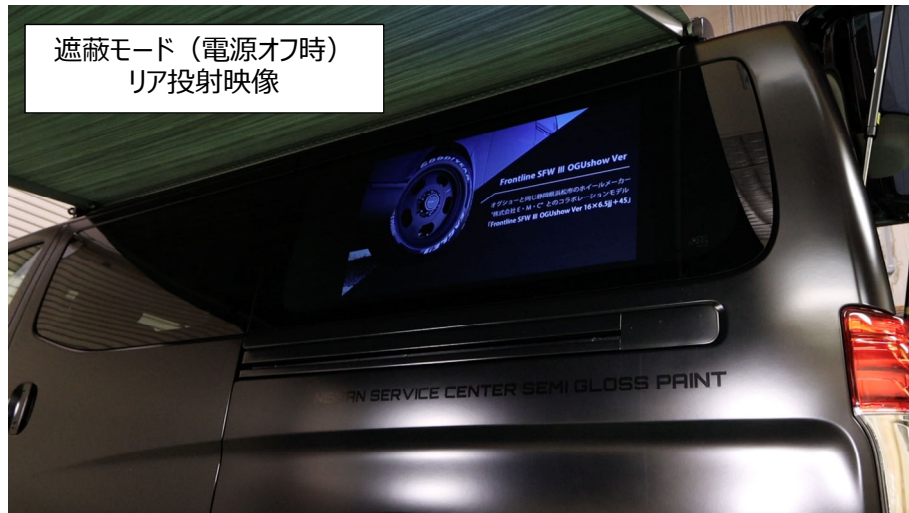
遮蔽モード（電源オフ時）



透過モード

これまでバックドアだけの設置だった調光フィルム<オグショー商品名 | エレクトロニック シェード>が、この度クォーター窓にも取り付け可能となりました。

窓の外の景色を見たいときには透過モードに、外から見られたくない時は遮蔽モードにできます。両立が難しかった、車内の快適さと外からの視線遮断という2つを、同時に実現できるものがエレクトロニック シェードです。



白濁している調光フィルムにリア投射でプロジェクターの映像を映すと、スクリーンとして使用することが可能です。車内に置いたプロジェクターより映し出される映像はまるでテレビのような鮮明さで映像を映します。

アウトドアシーンで車体側面の用途が新しく広がります。

トヨタ ヴェルファイア

コンセプトカー名 | OGUshow VELLFIRE MB CONCEPT

日産 キャラバン

コンセプトカー名 | NISSAN CARAVAN ES TX SEMI GLOSS Edition

この2車種は、2024年1月12日(金)～14日(日)幕張メッセにて開催される東京オートサロン2024に出展され一般公開されました。

*ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表日時現在のものです。

本件に対するお問合せ先：

株式会社正興電機製作所

オプトロニクスグループ 増田 (ますだ)

(電話) 03-5835-1011
